



久山中学校だより

令和6年12月2日発行 第9号



地域への発信機会が確保された総合的な学習の時間づくり ～1学年ディスカバー久山の実施～

11月5日（火）から、1学年の総合的な学習の時間で「ディスカバー久山」の単元がはじまりました。この単元では、小学校時の首羅山遺跡と立花山城の学習を発展させ、「これらの遺跡がなぜ久山町に位置しているか」という探究課題を、歴史や地理等の学びを総動員して解き明かします。

1年生は基本的に文献資料やタブレット端末を活用して調査を進めます。その一方で、11月12日（火）には首羅山遺跡と立花山城で現地調査に向かいました。首羅山遺跡現地調査では、教育課の吉留広様に探究に必要な質問についてご回答いただき、1年生は仮説づくりに役立てていました。秋晴れの空の下、紅葉が少しずつ色づきはじめる中を、1年生は自らの仮説が正しいことを証明できる根拠を意欲的に探していました。これらを通して、1年生は久山町の自然や歴史がもつ真の魅力を再発見することができたと確信します。私たち教員も、地域教材の良さを改めて実感する貴重な体験となりました。

この後1年生は探究成果を整理し、探究課題に対する仮説をリーフレットと動画にまとめます。これらは2月の保護者参観や図書館リニューアルセレモニーで家庭や地域に発信する予定です。



現地調査の様子(上:立花山城、下:首羅山遺跡)

自己実現を目指す生徒の育成 ～3学年進路説明会等の実施～

11月8日（金）、3学年進路説明会を実施し、82名の保護者の方にご参加いただきました。近年大きく変わってきた入試動向や日程を生徒、保護者の皆様と共有することができました。この日の緊張感が、良い意味で、この後の3年生の学校生活に影響を与えています。2学期末考査前には、朝教室で静かに自学する生徒の数が格段に増えました。どの教室を覗いても、ワークを広げ、教科書を確認する姿が見られます。11月末からの3者面談前後には、昼休みに廊下で騒ぐ生徒が減りました。教室で自学に励む仲間がいるため気分転換したい時は外で遊ぶという心遣いが感じられます。



朝の教室の様子

11月18日（月）には3学年マナー講座を実施し、3年生は面接での礼法や入試会場でのマナーについて研修しました。互いに練習する姿、意識して挨拶する姿が広がりはじまりました。進路実現に向けて取組が本格化するこの時期は、子供を自立した大人に成長させる大切な機会です。3年生が克己し、一層責任ある姿に成長することを心から期待しています。

異学年交流の充実 ～「ミレー作戦」の実施～

10～11月に生徒会各委員会では、ブロックを母体に異学年生徒で構成されるグループで取り組む挨拶運動や校内美化活動が実施されました。挨拶で校内が活気付き、校地の美観が保たれるとともに、異学年生徒間の交流で人とより良く関わる力が身に付くことがねらいです。校地の美化活動「ミレー作戦」もその1つです。本校周辺で見かけられたら久中生には是非一言お声かけください。



朝のミレー作戦の様子

久中生の努力を称えて

福岡地区中学生英語スピーチコンテスト
3年2組 内山璃音さん出場
糟屋区中学校文化連盟総合発表会
美術部作品展 美術部出品
(優秀賞) 3年1組 青木智夏さん
1年1組 三嶋大晴さん
(佳作) 1年1組 松本海さん(2点)
1年2組 麻崎煌翔さん
理科自由研究作品展
(入選) 2年1組 上床実心都さん
技術・家庭科研究部作品展 本校生徒出品
(優秀賞) 3年3組 杜陽さん
吹奏楽部演奏発表 吹奏楽出場
糟屋区国語弁論大会
(奨励賞) 3年3組 杜陽さん



表彰される上床さん



作品展示(美術部、家庭科)の様子

糟屋区中学校文化連盟総合発表会の展示作品については、本校玄関モニターで紹介しておりますので、ご来校の際はご覧ください。

学校関係者評価のご報告 ～第2回学校運営協議会の実施～

11月18日(月)に、第2回学校運営協議会を実施しました。ここでは、委員の皆様へ学校自己評価(1次、2次評価)の結果とこれに基づく改善に向けた取組を説明し、ご意見をいただいています。なお、学校運営協議会委員の皆様は、学校関係者評価委員を兼ね、そのご意見を学校経営の改善に活用させていただいております。委員の皆様からいただいたご意見の一部をお知らせいたします。

- 校則の検討を主体的に取り組んでいることが「判断・決定・責任」の姿の達成につながっていると感じます。
- 教員同士で授業を審議していることで力量が向上すると思います。
- 生徒指導委員会を具体的な支援まで決める形にしたことは本来の目的から意義あることだと思います。
- 自死予防スクリーニングは小学校でも取り入れたいと思いました。生徒の状態を正確に把握することにつながり、専門家の支援を仰ぎやすいと思います。
- 更なる地域連携に期待します。地域ボランティア活動については、直接の呼びかけも検討したいと考えます。



委員の皆様による授業参観の様子

判断・決定・責任の生徒会活動 ～生徒会役員改選の実施～

11月21日(木)に生徒会役員立候補者による立会演説会と全生徒会員による投票が行われ、新生徒会役員が選出されました。候補者は11月11(月)から、朝は昇降口前、昼は各教室で選挙運動を行い、公約と抱負を伝えてきました。厳粛な雰囲気の中、生徒会会員は、候補者の主張を再確認して判断し、一票を投じました。久中生一人一人が責任をもって新生徒会役員を支え、より良い学校をつくるという自覚を新たにしました。新生徒会は、12月24日(火)の役員退任式と任命式をもって活動をはじめます。



朝の選挙運動の様子

幼・小・中、地域との連携の推進

<小学生・中学校丸ごと体験の実施>

11月5日(火)、久原・山田小学校から6年生が来校し、中学校の教科等の授業を受けたり、ランチサービスを体験したり、部活動を見学したりしました。元気な小学生の来校で、いつもより少し活気付いた一日となりました。中学生も後輩達に声をかけたり、手を振ったりして、学校が和やかな雰囲気に包まれました。小学生にとっては、日々の学びがどのように発展するかを実感する機会となり、本校教員にとっても、小中接続を模索する上で教科の系統性を意識して教える意味を再確認する機会となりました。



ランチサービス体験の様子

<なかよし交流会の実施>

10月30日(水)に、いずみ学級、なのはな学級、たんぽぽ学級の児童生徒が集う、なかよし交流会が本校にて実施されました。今回は、中学生が「秋祭り」の出店を企画・準備し、小学生を楽しませてくれました。遊びのルールや手順を中学生が分かりやすく説明したり、実演して見せたり、伝える力、寄り添う姿勢等、人により良く関わる力を発揮することができました。何より、小学生が安心できるような細やかな配慮が随所に見られました。



なかよし交流会の様子

<保育実習の実施>

技術・家庭科(家庭分野)の「幼児の生活と家族」の内容を、実際に幼児と接することで学ぶ保育実習を毎年実施しています。本年度は、11月19日(火)、20日(水)、22日(金)にけやきの森幼稚園、ひさやま保育園で実施しました。両園の皆様には実習にご協力いただき、誠にありがとうございました。生徒も、事前に学習した以上に実際に幼児と関わる難しさを改めて実感するとともに、将来家庭を営むことの尊さを学ぶことができました。



保育実習の様子

<歌と踊りの祭典への生徒参加>

11月10日(日)の本町歌と踊りの祭典に、放送部員が進行役で参加し、縁の下の方持ちとして円滑な運営に貢献しました。また、OMF Englishのメンバーとして3年の内山璃音さん、久山樺太鼓のメンバーとして1年の中山兼続さん、郷結夏さんが素晴らしい表現力を発揮しました。それぞれ、アウトプットすることで益々感性と技術が磨かれました。



舞台上で紹介される放送部員

「身だしなみ検討」(本校の校則見直し)は、PTA役員会にもご協力いただき、11月18日(月)の全校集会で生徒と内容を確認して終えています。内容は本校HPにアップロードしておりますのでご覧ください。なお、本紙次号においても事後の取組とともにお知らせいたします。